

# 令和元年 秋の叙勲・褒章・危険業務従事者叙勲 ～受章者をご紹介します～

## 瑞宝単光章

消防功労

佐々木 亮次さん

古懸地区 71歳



昭和50年から平成30年まで43年あまりにわたって消防団活動に従事され、消防団副団長を務められました。

「まず、家族の支えがあつての受章だと思つて感謝したい。消防団を辞める人も多かつたが、地域住民のためになりたいという気持ちのもと頑張つてきた。碓ヶ関地域の方は就職などで市外に出る方も多く、時間的な余裕もあまりないだろうが、やりがいがある仕事なので、ぜひ消防団に入団してもらいたい。」と話されました。

## 瑞宝単光章

消防功労

山口 憲幸さん

新屋町地区 69歳



昭和44年から42年間、平賀・尾上地区消防事務組合の消防吏員として業務に精励し、福祉の増進・発展、消防力の整備、防災思想の普及に努められてきました。

「この度は、平川市民の皆様の支えやご指導があつたからこそ受章できた。心より感謝を申し上げます。」と話されました。

## 瑞宝単光章

児童福祉功労

佐藤 壽子さん

大坊地区 73歳



「昔から子どもが好きだった」という佐藤さん、昭和42年から大坊保育園（現・大坊こども園）に33年間務められ、現在は「学校法人北原学園」の理事長と「堀越こども園（同法人）」の園長として活躍されています。また、数年前からは新規高卒者を採用し、働きながら資格を取り、保育士になる夢を叶えられるよう、人材育成にも力を入れていらっしゃいます。

「周りの人に恵まれ、みんなの力があって今までやってこれたと思います。今後は、日々支えてくれている職員の福利厚生とより良い職場環境の改善に努めてまいります。」と笑顔で話されました。

## 藍綬褒章

教育・保育功績

小野 一治さん

金屋地区 63歳



平成4年の金屋保育園時代から、日の出こども園の園長を務められています。その傍らで、消防分団長や民生委員・児童委員を務めるなど地域との連携も大切にされてきました。

「地域の方や消防団の皆さんに感謝したいです。また、園活動を通して、大きく成長する子どもたちの姿を目にすることが私自身の励みとなっています。市内の様々なイベントで活躍する年長児に涙する親御さん達を目にすることが今まで何度もありました。子ども達と一緒に頑張つてきてよかったとホッとするとともに、職員に対しては感謝の気持ちでいっぱいになります。今後も子ども達の健やかな成長を願い、温かく見守りながら業務に励みたいですね。」と話されました。

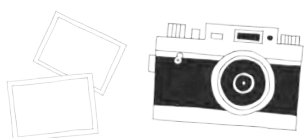
## 平川 ノスタルジック 散歩 vol.3

市内にはノスタルジックな建物や風景が数多く存在します。ノスタルジックとは、ふるさとや遠い昔を懐かしく感じる様のことです。

今回は、尾上地域で見つけた

平川のノスタルジックをご紹介します。

皆さんも近くにあるノスタルジックな空間を探してみませんか？



# 盛美館に似ています # 尾上警察官駐在所